

平成30年4月22日執行

にかほ市選挙管理委員会

にかほ市議会議員一般選挙 選挙公報



しづや 正敏

故郷への恩返し

国・県への陳情・要望 パイプ役の不在に対する不安の解消

15年間市民の皆様から与えていただいた県議会議員時代。その間に培った人脈、国・県へのパイプを若い人たちに引き継ぐことがお世話になった故郷への恩返しと考えました。

6次産業復興による雇用の確保

一次産業の農業・漁業、二次産業の製造業、三次産業のサービス業、これらの産業復興にすこしでも私の経験を活かしたいと思います。

女性、子育て世代、高齢者への支援

子育てや介護と仕事の両立など、それぞれの環境に沿った支援と負担軽減を実現し、若者が希望を持ち、高齢者は安らぎを感じながら暮らす事のできる住みやすい街づくりに努めます。



佐々木まさかつ

目指すは 元気なまちにかほ!!

- 私の思い
- 「にかほ」に「元気」をとりもどしたい
 - 齋藤憲三先生の「農工一体」をもう一度
 - 地域住民の声を市政に反映させます

雇用の場確保と定住環境づくり

- 働ける場確保へのスピードある対応
 - 市内で働きたいと望む人の仕事をふやすための行動を推し進めます。
- 住みたいと思えるまちの環境づくり
 - 若者世代が何を求めているかを知り、その対応策を提案していきます。
- スポーツを核としたまちの活性化
 - にかほはスポーツのまちと認めてもらう活動を推し進めていきます。



菊地まもる

内外情勢的確な把握・その結果として市の将来像をどう描けるか・そのための理念と方法をいかに持つべきかという議員としての基本姿勢を貫き、これまでの多くの経験を生かし「初心忘れず」市民福祉の向上と高一層の議会改革に取り組んで参ります。特に「人口減少」を大きなテーマと捉え、市民一人ひとりが輝く『にかほ市』になるように、皆様と一緒に考え行動します。

《略歴》

昭和26年8月29日 にかほ市平沢生まれ66才
昭和49年3月 駒澤大学経営学部卒業
昭和52年8月 仁賀保町議会議員初当選
昭和62年4月 にかほ市議会議員初当選
平成18年4月 にかほ市議会議員初当選
平成22年4月 にかほ市議会議員初当選
秋田県市議会議員組合副会長



佐藤 元

私の基本姿勢

- 1 活力ある産業のまちづくり
工業団地の整備と企業誘致の条件整備や既存企業への支援策強化
- 2 六次産業の推進
一次産業の資源を見直し積極的な六次産業化の推進
- 3 多様な観光資源の活用
自然を破壊しない環境整備と魅力ある観光資源を繋ぐアクセス道路の整備促進
- 4 伝統文化の保存・継承
観光振興の視点からも地域活性化に大きな役割を担っている文化財保存伝承の推進と活用



鈴木としお

みんな生き生き! 元気なまちづくり!!

笑顔あふれるまちへ 3つの提案

1.市民と地域のための住みよい環境の整備

防災や観光情報発信などその活用方法や世代を超えた幅広い交流場面を想定したWi-Fi環境の構築を提案していきます。

2.地場産業振興と雇用創出機会の促進

社会環境の著しい変化に対応するべく、6次産業化推進や高付加価値商品の開発などによる雇用創出機会の整備を提案していきます。

3.遊休資産の活用によるふるさと健全化

統合後の小学校を地域サロンとし、地域の予防医療、長寿社会形成など、ふるさと健全化への活動拠点とする活用を提案していきます。

地域の歯ぐるまとなって、全力で働きます!!

《鈴木としおの熱い思いはコチラから⇒<http://suzuki-toshio.jp>》



ささきまさかつ

あなたの声を市政へ

- 災害に強いまち
- がん撲滅
- スポーツの推進
- 観光地「天然記念物 象潟」
- 商工業の振興に力を入れます
- 若者が住みたいまちに力を入れます

有言・実行



いとう あつこ

みんなで住みよいまちづくりを目指しましょう

あなたの声を届けます。あなたの声を市政に届けて、みなさんの声でつくるまちづくりを目指す為、全力を尽くします。こどもたちの心豊かな環境づくりを目指します。こどもたちが、心豊かに育ち「にかほのこ」でよかつたと思える環境づくりを、さらに目指します。若者と女性の参画の道づくりを目指します。若者や女性の発想や意見を、もっと取り入れていろいろな分野で活動していただくことが、住みよいまちへと進む道と信じてあゆみ続けます。



さいはら みつはる

市民とともに 次世代のために

「有言実行」でなければ市民のみならずの理解を得ることも課題を解決することもできません。「全体の奉仕者」の精神を生徒貫いて議員活動に臨む覚悟です。次世代のために市民の皆様の声と力を提供ください。にかほ市活性化に一緒に取り組みましょう。

昭和五十三年三月 秋田大学教育学部卒業
元県立学校教員(平成二十六年三月)
「現在」 「みんなのお店 湖風園」開業
昭和三十年五月二日生 六十二歳



かとう 加藤てるみ

豊かな、安心して住めるまちの実現を目指します

- ① 医療と福祉の充実
高齢者が安心して生活できる環境整備
高齢者が生涯現役で活躍できるまちづくり
- ② 農業の振興
減反廃止後の農業経営変化へ対応
農産物を海外に輸出できる環境の推進
- ③ 雇用の拡大
若者が地元で定着し、安定した暮らしを
- ④ 定住・移住の促進と子育て支援
地域の魅力を発信し、交流人口の拡大と定住・移住の促進
地域の宝である子供を安心して産み育てやすいまちを全力で目指します

ホームページをご覧ください chokai.ne.jp/t-katou/ 加藤てるみ 検索

投票日 4月22日(日)

平成30年4月22日執行

にかほ市選挙管理委員会

にかほ市議会議員一般選挙 選挙公報



佐藤じいち
65歳

にかほに活力市民に笑顔
歩いて、聴いて、調べて
みんなの願いを届けます

地場産業の**活路**をひらく強力支援
にかほの中小企業や農林水産業支援に何か必要かを考え動く。

信頼に応える**活**々な議会
議会の精鋭化で負債を増やさず負担を減らす。

女性の地位向上・**活躍**の場
地域や職場での働きやすい環境づくりを訴え
家事や子育てからの社会復帰を応援する。

高齢者・障がい者の方たちの安心な**生活**
住み慣れたところで安心・自立の生活が送れるよう
施設の充実や介護・未病対策の必要性を訴える。

[プロフィール].....
昭和46年3月 西自農産高等学校 農業科 卒業 平成24年9月 TDK-MCC(株) 専務
昭和47年12月 (有)三浦製材店 入社 平成25年~27年 小出地区会長 役員
昭和49年3月 TDK-ACI(株) 入社 平成25年~ (農)水沢の郷 理事
平成5年~8年 小出小中学校 PTA 会長 平成29年~ 小出地区地域振興協議会 顧問



佐藤ふみあき

「鳥海山と日本海が一望できるにかほ市の魅力をもっと引き出して、市民が住んでよかった」と実感できるまちづくり、にかほ市に「住みたい」と魅力を感じるまちづくりの実現のために、全力を尽くして頑張る決意です。

皆様のご支援とご支持を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

- 産業振興(農工・商一体のまちづくり)と雇用創出
- 災害に強いまちづくり
- スポーツ振興と交流人口の拡大
- 定住・移住の促進と子育て支援
- 地域農業の確立と担い手の育成
- 教育・福祉の充実
- 議会改革の推進



みやざき 信一
のぶかず

皆様の生活の声を
市政に届けるためにがんばります

にかほ市の人口減少歯止めを!

- *企業誘致、工業団地造成
 - *地元企業活性化への助成
 - *商業、農業、漁業の後継者育成
 - *Uターンを含め、移住定住の促進を
目指します。働きます。
- 元気のある生活環境を
元気な子どもたち、元気なおじいちゃん
おばあちゃんを育てたい。という思いで学校
施設充実、健康推進事業の促進、介護福祉事業
の充実に努めます。

地域要望はスピーディーに実現を
市民に安全・安心な暮らしのために、地域要望
にはスピード感を持ち実現に向けて全力で働きます。



ささき こうじ

皆様の生活の声を
市政に届けるために全力投球

にかほ在住四十一年のおもい

「にかほ」に、お世話になったからこそ
市民の方々と共に微笑み合い、安心して暮らすまちの継続と新たな発展を目指し、
市民のみなさんの声を市政に届け市民主体の市政が実現されるために是非々々を
市民感覚で発信し、みなさんが思い描く「にかほ市」を作るための声のかけはしの一員となり、にかほ市に生まれてよかったと思える地域をみなさんと共に築き上げるために全力で取り組むことが、私が目指すべきこの地域への恩返しと思っています。



いとおあきよし

にかほ市
総合発展計画に基づく基本理念
夢あるまち
豊かなまち
元気なまち
の実現に頑張ります

- 私たちのまち、にかほ市を
- 災害に強いまち
 - お年寄りが楽しく暮らせるまち
 - みんなの生活を守るまち
 - 若い人が定住できるすまよい町
- 造り
こんなまちにしたい



公明党公認 佐々木としはる

若者・働く人を応援します
安心安全を守ります
高齢者・障がい者を応援します
子育て・教育を応援します

公明党「全国100万人訪問・調査」運動がスタート。

子育て、介護、中小企業、防災・減災の4分野でアンケートを全国実施。にかほ市の声を政策に反映して参ります!

略歴
1955年4月 象潟町生まれ(62歳)
1968年3月 象潟小学校卒
1971年3月 象潟中学校卒
1974年3月 山形県立酒田商業高校卒
1978年3月 東洋大学経営学部卒
1978年4月 象潟町役場勤務(臨時職員)
1981年5月 象潟町職員
2005年10月 にかほ市職員
2016年3月 にかほ市職員定年退職



斎藤さとし

若い力を議会へ
今こそ、にかほ市を一つに

- 将来の子供たちへ
本当の未来ある
にかほ市創り
- 市民の皆様の声
直接伺い市政に
届けます
- 高齢の方々にも
便利で優しい
街創りを目指します



おがわ まさき 小川正文

合併して十二年、今改めて行政のあり方が問われている。少子高齢化の時代を迎え行政の個性ある経営が望まれ、議会のあり方議会の責任も問われている。そのうえで

- 一 公平な立場に立って市民の目線で行政の執行を監視し、政策に対しては是非々の立場で働く。
- 一 積極的に政策、市民の思いを提案し、笑顔があふれる街づくりに働く。



佐藤なおや

加速する少子高齢化、人口減少——。
「不安…怖い…これから一体どうなるんだろう?」
「…んっ!…よしっ!!いまから本気で頑張ろう!!」

まだ**36**歳ですが、**挑戦**します。
力強く心やさしく役立つ人になりたいです!!

- シルバー人材の活用促進
体力・経験・技能をいかせる環境を
- 時代適応型の農林水産業
第3セクターで効率化・ブランド化
- ふるさと納税の発信強化
生産・流通・消費の拡大、財政向上
- 伝統行事の継承者を育成
学校との連携、人材交流の促進を
- 「命」をつなぐ助け合い
骨髄バンク提供者助成制度の導入

昭和56年(1981)生まれ
本荘高校・皇學館大学文学部卒業
神職(金浦山神社 檀越)
秋田県神社庁田利支部教化委員
にかほ市芸術文化協会副会長
(元)民生児童委員

投票日 4月22日(日)

この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版によって印刷したものです。

平成30年4月22日執行

にかほ市選挙管理委員会

にかほ市議会議員一般選挙 選挙公報



○ 市民に寄り添い市民の思いと
共にある市政を！

- *生活環境の美化
- *観光振興の充実化

略歴
・本荘高等学校卒
・樹木医
・玉川大学卒
・一級造園施工管理士
・奥山庭苑 樹木医事務所経営

奥山 収三
おくやま しゅうぞう

みんなの想いを市政へ
「未来へ夢を抱けるにかほ市に」

誠心誠意着実に実行します

- 働き場所と若者に魅力あるまち。
- 将来の担い手の育成に取り組みます。
- 観光振興と交流人口を増やし活気あるまちに。
- 医療福祉の充実と健康でいきいき人生を。
- 市内のすべての自治体の維持に取り組みます。

略歴
昭和三十四年 象潟町横岡に生まれる
昭和五十三年 農業高等学校土木科卒業
平成三年 拓進開発興業有限会社創立
現在 秋田トリアスロン 芭蕉レース実行委員長
にかほ市観光協会理事
にかほ市グリーンツーリズム協議会会長
象潟ロータリークラブ幹事

さいとう すすむ

地域と共に 地域のために
夢ある明日を！

- 安全・安心のできる生活環境の充実
 - 生活環境基盤の充実
 - 災害に強い町づくりの促進
- 協働の温かい地域づくり
 - 協働・共生による地域コミュニティの充実
 - 地域の声が生きる市政を展開
- 地域活力を生み出す産業振興
 - 地域企業の再生
 - 地産品の促進と魅力の発達

安全・安心のふるさとづくり

昭和24年11月3日
小砂川生まれ
略歴
齋藤建設株式会社 勤務
社会福祉法人共生会（小砂川保育園）理事
元上浜地区自治会長連絡協議会 会長
現にかほ市議会 産業建設副委員長

伊藤 たけふみ
いとう たけふみ

皆様の声・思いを市政に
豊かな経験で即行動！

「幸せと豊かさを実感できる
まちづくりのための約束」

- 活力を（新たな事業への挑戦を支援）
- 産業の振興（雇用の増大）
- 魅力の振興（豊かな観光資源を更に磨いて発信）
- 観光の振興（特産品開発支援）
- やさしい安心を（くらしに満足感を）
- 子育てへの支援（教育・福祉の充実）

将来「にかほ市」を背負って立つ若い人たちが、子どもたち・孫たちに自信と誇りをもってハトンを引き継ぐために皆様に共に行動します。

略歴
元にかほ市総務部長
上郷地区自治会長
象潟町自治会長連絡協議会副会長
社会福祉法人 明星福祉会理事
前にかほ地区交通安全協会事務局長

森 鉄也
もり てつや

市議会議員に公約は存在しない。議員の使命は市民の目線に立ち市政の方針を正し時には提言を行い、方向性を示すことにある。

●戦後復興から高度成長期を支えた年金生活者や弱者に優しく、声が届きやすい社会でなければならぬ。

●金持ちしか議員に立候補出来ないのは何故か？それは公選法で定める供託金が日本は世界一高く、弱者の力が届き易い政治環境ではない。欧米の先進国は供託金がない国が殆どであり、地方から声を発し国を変えて行かなければならない。

●地域再生の鍵を観光と捉えれば市の名称の再考を。市の名称である「にかほ」に歴史的意味合いがあるのか？未来を担う子供達にどう説明出来るのか、疑問を禁じ得ない。

●秋田県で唯一の歌枕である「象潟」は選択肢にないかを含め、「市の名称検討委員会」の設置を提言する。

【アドバイザー（兼推薦者）】
■三宅 弘（弁護士・日弁連前副会長）
・独協大特任教授・内閣府公文書管理委員会 委員長代理・他委員、著書多数
■浜田 耕一（浜田ゴルフ企画社長「ゴルフアス」）
（学歴）本荘高校、日本大学文学部物理学科卒 ●行政書士

選挙において公約が無くても選挙で選ばれることは、選挙民の意向を代弁し、市政の発展に貢献することである。選挙民の意向を代弁し、市政の発展に貢献することである。選挙民の意向を代弁し、市政の発展に貢献することである。

佐々木 敏明
ささき ともあき

「じゅんろう」は、
市政改革に全力投球！

プロフィール
1953年秋田県象潟町生まれ
象潟町立象潟中学校卒業
秋田県立本荘高等学校卒業
武蔵野美術大学造形学部卒業
元市内建設会社勤務
職歴8年
引きこもり児童の支援活動
幸福実現党にかほ地区代表

①子供は宝物・教育改革
●学力No.1都市「にかほ」を目指して
●いじめから子供を守る町に
●婚活、結婚、仕事、安定した暮らし、安心して子育てできる町に

②生涯現役
●シルバー世代も、生きがいのある毎日
●収入のある暮らし、健康で元気に働ける喜び
●起業家の育成

③防災日本一
●地域防災訓練を年6回開催
●防災意識アップセミナーの開催
●北朝鮮の核ミサイルの脅威に備え核シェルターの設置

佐藤 じゅんろう
さとう じゅんろう

守ります！命とくらし、子どもの未来
国保税の引き下げ
介護保険料の軽減を

財源はありますか？
市の年間予算 130億円
財政調整基金 23億円

- 小中学校給食費の無料化
- 若者の仕事と雇用の拡大
- TPP撤退し、農業の振興
- 来年の消費税10%は中止
- 憲法9条守り、戦争法廃止

●1950年生まれ。西目農業高校卒、旧金浦町青年会長、農業委員、1995年旧金浦町議2期歴任。現在、にかほ市議1期。

安倍政治はイヤ！9条守れの1票は佐々木春男へ
選挙事務所 にかほ市黒川字三嶽前126 TEL・FAX38-2782

佐々木 春男
ささき 春男

日本共産党

佐々木 春男
ささき 春男

投票日 4月22日(日)

未来を咲かす一票を



平成29年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 秋田県審査会優秀作品 仁賀保高校3年 齋藤 瑠南 さん(受賞当時)

にかほ市議会公議員一般選挙

投票日

4月22日

投票時間: 午前7時～午後7時 (第7投票区は午後6時)
期日前(不在者)投票は、4/16～4/21 午前8時30分～午後8時